

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	特別活動
科目基礎情報						
科目番号	2A12		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材						
担当教員	牧山 隆洋					
到達目標						
学校生活の基本的な生活集団であるクラス内での活動を通し、自己を見つめる姿勢、他者の個性を認め、互いに尊重しあう姿勢、基本的な習慣を身につけ、学校生活に適応できる社会的ルールを守る姿勢を身につけさせる。また、自らの進路について考え、自主的に目標を設定して行動することの重要性を学習する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
自己の現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる	現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる		現状を正しく認識できる		現状を正しく認識できない	
自己を見つめ、他者を尊重できること	他者に配慮しつつ、自らの意見を述べることができる		自分の意見を述べるができる		自分の意見を述べるができない	
学校生活における権利と義務を認識できる	義務を履行した上で、適切に権利を主張できる		学校生活における義務が履行できる		学校生活における義務が履行できない	
学科の到達目標項目との関係						
教養 B1 教養 B2 教養 C3 教養 D1 教養 D2						
教育方法等						
概要	学校生活の基本的な生活集団であるクラス内での活動を通し、自己を見つめる姿勢、他者の個性を認め、互いに尊重しあう姿勢、基本的な習慣を身につけ、学校生活に適応できる社会的ルールを守る姿勢を身につけさせる。また、自らの進路について考え、自主的に目標を設定して行動することの重要性を学習する。					
授業の進め方・方法	学生が主体となって級長・副級長を中心にHRを運営する。					
注意点	・生活指導、目標設定を実施し、定期的に確認指導を行う。 ・毎朝10分間のSHRを実施する。 ・教室を毎日清掃する。 ・HRの活動を手帳に記録する。					
実務経験のある教員による授業科目						
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス及び前期の目標設定	商船学科を理解できる。前期の目標を設定できる。		
		2週	キャリアデザインノート記入	高専2年生として、学校生活や課外活動に対する目標を表現できる。		
		3週	シラバスの読み方	シラバスを理解できる。		
		4週	学生相談について	学生生活の中での悩みなどをカウンセラーに相談することを理解できる。		
		5週	前期校内体育大会の出場種目の決定	話し合いにより、協調し、出場種目を決めることができる。		
		6週	睡眠について	睡眠の役割、重要性について理解できる。		
		7週	中間試験に向けて	試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。		
		8週	(中間試験)	中間試験勉強を通じ、自分に必要な勉強を適切に選択することができる。		
	2ndQ	9週	中間試験の反省と対策	試験の反省と対策を検討することができる。		
		10週	レクリエーション (スポーツ)	話し合いにより、スポーツ種目を決め、仲間と協調して取り組むことができる。		
		11週	キャンパスクリーン	協力し、教室だけではなく、他の場所も積極的に清掃できる。		
		12週	一般常識 1	一般的な年収、税金、生活費などを理解し、大まかな卒業後の進路について考えることができる。		
		13週	一般常識 2	一般的なマナーを理解できる。		
		14週	一般常識 3	一般常識 3		
		15週	期末試験の目標設定	試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。		
		16週	夏季休暇に向けて	前期を振り返り、長期休業に向けて、主体的に計画を立てることができる。		
後期	3rdQ	1週	後期の目標設定	後期の目標を設定できる。		
		2週	レクリエーション (スポーツ)	話し合いにより、スポーツ種目を決め、仲間と協調して取り組むことができる。		
		3週	一般常識 4	企業で使用される特殊な用語を理解することができる。		
		4週	自然災害について	地震、津波について理解し、どのように行動すれば良いか理解できる。		

		5週	後期校内体育大会の出場種目の決定	話し合いにより、協調し、出場種目を決めることができる。
		6週	キャンパスクリーン	協力し、教室だけではなく、他の場所も積極的に清掃できる。
		7週	中間試験の目標設定	試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。
		8週	(中間試験)	中間試験勉強を通じ、自分に必要な勉強を適切に選択することができる。
	4thQ	9週	中間試験の反省と対策	試験の反省と対策を検討することができる。
		10週	就職活動体験 1	履歴書について、理解することができる。
		11週	就職活動体験 2	SPI（非言語分野）の問題を知ることができる。
		12週	就職活動体験 3	SPI（言語分野）の問題を知ることができる。
		13週	就職活動体験 4	ビジネスメールの書き方を理解できる。
		14週	期末試験の目標設定	試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。
		15週	1年の振り返り キャリアデザインノート記入	1年を振り返り、成長したことを認識できる。
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	20	0	0	20	60	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	20	20
思考・推論・創造への適応力	0	0	0	0	0	20	20
分野横断的能力	0	20	0	0	0	0	20
主体的・継続的な学習意欲	0	0	0	0	20	0	20
態度・志向性(人間力)	0	0	0	0	0	20	20